

【東京都 幼稚園類似施設の無償化に対する動きについて】

◆国立市長認定幼稚園類似施設 国立富士見台団地幼児教室風の子（認可外保育施設）の『保育所型認定こども園』への移行の経緯について

〈設立年〉

- ・1966年 国立富士見台団地自治会保育部の幼児教室として設立。

〈概要〉保育日時：平日週5日 9時から14時（水曜11時半まで）

長期休み（夏、冬、春）あり

対象児：3歳児から5歳児 定員35人 保育料：21,000円/月

◇2歳児（週2）定員15組（4月のみ親子参加） 保育料：10,000円/月

◇1歳児（週1年間36回） 定員12組 会費：4000円/月

〈保育姿勢〉

- ・外遊びを積極的に取り入れ、自然の中でのびのびと体を動かして遊び、様々な活動の中で自然との関わりを大切に考えている。
園舎の周りやお散歩先で自然に触れ、体感し、感性や想像力を育んでいる。

■この20年の課題と動き

- ・2002年法人化検討（国立富士見台団地自治会から自立を勧められて。）
- ・2003年幼児教室事務局を置く。法人化見送り、自治会立継続を選択。
- ・2005年～園児減少、運営の不安定等の課題が続く。
- ・2011年～広報活動強化 2歳クラス、0、1歳児向けイベント開催。
- ・2015年 認可外保育施設として東京都へ届け出。
- ・2018年 幼児教育無償化始動も考えられ、安定した運営の継続が課題となることを予測。市・都・国の担当、議員懇談など、こども園移行の検討と同時に、無償化認定園となるよう、働きかけを行った

■安定した運営に向けて検討

- ・他園への見学（2017年）
 - ① 千葉県船橋市の前原団地幼児教室から認定子ども園へ移行した例を見学。
 - ② 山梨県富士河口湖町 地方裁量型認定こども園「Fuji こどもの家バンビーノの森」を見学。
- ・認定こども園への可能性を探る。
 - ・地方裁量型認定子ども園
→東京都基準（認証保育所）：13時間開所、0歳児の定員設定が難点。
 - ・今までの保育理念を続けられる。
 - ・園への公的補助が受けられる。

- ・職員の安定した雇用が可能となる。
- 国立市担当職員より、保育所型認定こども園を勧められる。
(11時間開所・3.4.5歳児保育で行うことが可能。)

■2018年11月保護者・保育者と協議し、「保育所型認定こども園」の移行を目指す。

法人化にあたり、新法人設立を選択せず、すでに地域子育て拠点事業を市から委託、理事に関係者がいたことから既存のNPO法人に移行することを決めた。

2020年3月開園を目指し、準備を進めている。

1. 設置者 NPO法人くにたち農園の会
2. 名称 認定こども園国立富士見台団地風の子
3. 開設年月日 令和2年3月1日
4. 所在地 東京都国立市富士見台3-7
5. 定員 35人(1号15人・2号20人) 3歳11人 4歳12人 5歳12人
6. 開園時間 保育所部分(2号) 7時30分~18時30分(月曜から土曜)
幼稚園部分(1号) 9時~14時(月曜~金曜) ※水曜は11時半

■移行準備を進めるにあたり、以下関連団体と連携している。

- ・国立市青少年課保育・幼稚園係
- ・土地賃貸契約 独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)
- ・新園舎建設 木造1階ムービングハウス スマートモデューロ(株式会社アーキビジョン21)
- ・国立富士見台団地自治会
- ・設置主体 NPO法人くにたち農園の会

■国立市から都への意見書

新規開設となる「認定こども園国立富士見台団地風の子」は、従来、国立富士見台団地自治会にて運営されてきた幼稚園類似施設(市認定)、認可外保育施設である。この施設は昭和42年に団地の完成とあわせて増大した幼児教育需要にこたえるため、団地住民自ら設置した施設であり、以来50年わたり、市の幼児教育に貢献してきた。また保育者と保護者が一体となって施設運営をしており、団地居住者や地域住民の交流のきっかけになるなど、まちづくりにおいても貴重な資産となっている。

今回、本施設が設置者を変更し、新たに保育所型認定こども園の設置をすることになったが、このことは、施設の継続性を高めるものである。また、市民にとっても、幼児教育・保育の選択肢拡大につながるものと評価できる。

新たに設置者となるNPO法人くにたち農園の会は、NPO法人としては保育事業初参入になるが、実質的にこれまでの体制が継続されることとなり、支障なく保育運営を継続できるものと考えられる。

当該法人は 2012 年に市内で組織された市民団体が母体となり、NPO 法人化して事業拡大を図っている。今回、市としてもその根底にある地域貢献の熱意は他にないものと評価している。

当市においては、保育定員上、2 歳児定員が 3 歳児定員を上回る状況があり、2 歳までの地域型保育所等を卒園する園児が進級先を探すのに苦労している状況がある。これまでは弾力運用等で進級を担保してきたが、本施設の設置により、それらの状況の改善にもつながるものである。

■認可施設としてのさらなる保育の質の向上をめざし、これまでの保育、保護者・保育者との主体的な運営活動を継続し、地域の自然や人的資源を活かした認定こども園として、良い形を模索しながら作り上げていきたい。

NPO 法人くにたち農園の会 認定こども園 国立富士見台団地 風の子
所在地 東京都国立市富士見台 3-7 Tel.042-576-4898

担当 NPO 法人くにたち農園の会理事

NPO 法人森のようちえん全国ネットワーク理事 佐藤有里

yahosora@outlook.com 070-6458-0105